

議員の懇談会

を開催

もっと身近な議会へ
もっと確かな議会へ

平成30年9月29日、「鶴ヶ島市PTA連合会と議員の懇談会」を開催いたしました。

市民の意見を政策に反映するための議会改革の一環として、議会報告会を直接の対話を重視した懇談会形式に変更し、3年ほど行ってきました。しかし、参加者の年齢層が比較的高いことが多かったため、今回は対象を絞り、PTAの方々にお声掛けをしたものです。

子育て世代の方々のお意見を直接頂ける絶好の機会となり、大変有意義な懇談会となりました。

議会改革等
プロジェクトチーム
リーダー 高橋 剣二

当日は、小学校8校中7校の20人、中学校5校中3校の7人の参加がありました。

紙面の構成上、意見は一部を割愛しています。

グループ a
参加者からの
主な意見

テーマ
不審者に対する放課後の対応

テーマ
子どもの安心、安全の確保と防犯について

テーマ
大人による小学生、中学生の少年少女女性犯罪の防犯について

テーマ
性犯罪にかかわらず、犯罪に巻き込まれないためにどうしたらいいか、どういうことをしているのか

- 子どもが帰り道で不審者に声掛けされた。防犯ブザーは持たせているが、そうした事件があった場合には行政無線で放送すべきである。
- ゾーン30エリア内での暴走車がある。取締りの強化や厳罰化の必要があるのではないか。
- スクールゾーンに設置されているバリケードをどかして進入する車がある。取締り強化を。
- 保護者による見守りは、共働きの多く難しい。集団下校も最後は1人になる。地域のシルバ1の方や防犯パトロールカーなど

- どのようにしてもらいたい。
- 下校時の放送は、学校行事で下校時間の変更しても変わらない。学校行事にも合わせるべき。
- 夕焼け放送が午後5時30分では遅い。子どもは放送に合わせて帰るため、早めに放送すべきではないか。
- 主要幹線道路には歩道を整備すべき。
- 不審者の出没が多い。警察官の配置の必要もあるのでは。
- データに基づく犯罪ハザードマップがあれば、対応しやすい。
- 不審者情報をPTA連合会に情報提供してほしい。各学校のPTAにも伝えることができる。

- テーマ
自転車の安全運転
- ヘルメットが普及していない。
 - 自転車の乗り方に問題がある。
 - 交通安全意識の醸成が必要。自転車の乗り方は、小学校低学年から教える必要がある。
 - 自転車のマナーは、まず家庭で指導すべき。その上で学校での指導である。

- テーマ
自転車のヘルメットについて
- ヘルメットを学校で貸し出せないか。

- テーマ
その他
- 市役所通りの三ツ木と脚折の

- 大字境にある点滅式信号機を撤去しないでほしい。通学路でもあり、交通安全上必要である。
- 松ヶ丘三丁目の川越西小学校周辺では、川越市の防災無線は聞こえても、本市の防災無線は聞こえない。早期対応をお願いしたい。



グループ a の様子

グループ b
参加者からの
主な意見

テーマ
鶴ヶ島独自の教育目標設定と学校運営について

テーマ
次期学習指導要領改訂に関する周知について

- コマ数が増えたと、行事が削られるのではないか。行事を楽しみに通っている子もいるので、土曜授業を復活してもよいのではないか。

- 連合運動会の練習が7時間目では暗い。
- 音楽会が無くなってきたことが残念。
- 先生がやる必要のない仕事は、他の職員にやってもらいたい。
- 次期学習指導要領により、親はどう関わるのか。体制や教材等はどう変わるのか。
- 情報を出し、周知をしっかりと。
- 三学期制になって、予期せぬことが起こった。シミュレーションをきっちり。
- 学年行事をやりたいと要求したが、「ムリ」と言われた。
- 学校協議会では教育の話をしてない。地域が主である。

- テーマ
学校再編に関する現状と方向性について
- 生徒が少ないと先生も少なくなる。ふれあいを多く持たせたい。規模が大きい方がよい。
 - 再編されても構わないが、登校の範囲を考えてほしい。
 - 徒歩で30分くらいは問題ない。
 - 南小・中学校は一貫校に指定されており、連携がよい。
 - 再編の進捗状況は。
 - 中間報告は出さないのか。
 - 三学期制から二学期制になった時には、大混乱した。十分な期間をとって周知を。